



北米ホーリネス教団  
オレンジ郡  
キリスト教会  
「週報」

2012年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am  
 コヒーアワ : 日曜日 10:45~11:15am  
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm  
 みふみ会 : 水曜日 10am  
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm  
 早天祈禱会 : 土曜日 7am  
 家庭集会 : 各地区に2箇所  
 牧 師 : 杉村 幸 (日本語部)  
           益田デーロ (英語部)  
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)  
           (714) 527-1456 (牧師館)  
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com  
 教会ホームページ : www.occc.org  
 教会所在地 : 4872 Bishop St.  
                   Cypress, CA 90630

□石 叫□

◎石叫■

「祈りの意味」③

さて、最後に祈りとは、自分を神の前に整えることだというお話をしよう。私  
 は今まで、祈りというのは、相手の上に主のご栄光が現れるためだと語ってきた  
 が、その前に大切なことは自分自身がまず神の前に整えられねばならないとい  
 う前提がある。そうでなければ祈りは単なる自己満足に終わってしまう。  
 マルコ九章に、おしの霊につかれた子供が主イエスの弟子たちによっても追い  
 出すことができなかつたという話がある。ある時、おしの霊につかれた子供がい  
 た。その子の父親は弟子たちに、霊を追い出してくれるように願ったのだが、で  
 きなかつた。丁度そこに主が来られた時、その子はひきつけを起こして倒れ、あ  
 わを吹きながら転げまわった。そこで主はその霊に対して、「おしとつんぼの霊よ、  
 わたしがお前に命じる。子から出てゆけ。二度と、はいつて来るな」と命じられ  
 ると、霊は叫び声をあげて出て行った。その出来事の後で弟子たちがひそかに、  
 「わたしたちは、どうして霊を追い出せなかつたのですか」と主に尋ねると、「こ  
 のたぐいは、祈りによらなければ、どうしても追い出すことはできない」と言わ  
 れたのだ。実はなぜ弟子たちが、おしの霊を追い出せなかつたのかというのと、  
 彼らは律法学者と「論じ合っていた」とあるように、彼らは祈るよりも前に、お  
 互いに喧々諤々の状態だったのだ。病める子を前に、その子を癒すどころか、お  
 互いの意見の正邪を論じ合い、肝心のその子の癒しは、どっかに行ってしまった  
 いた。そこで主は「祈りによらなければ、どうしても追い出すことはできない」  
 と言われて、霊を追い出すことは神の助けなくしては何もなし得ないことであり、  
 人間の智慧や力ではどうにもならないのだと諭されたのである。霊の世界は祈り  
 を通して初めて開かれるからである。ああ、それなのに、それなのに、彼らは主  
 イエスの弟子であることを鼻に掛けて、学者と渡り合っていたのだ。せっか  
 くの主の栄光のチャンスも台無しではないか。祈りというのは神の前に自らの力  
 の無さを知って、謙ることに他ならない。祈りによって自分を整えるとは、神の  
 みに謙遜になることだからだ。

「オレンジ郡キリスト教会  
 の歩み」  
 オレンジ郡キリスト教会  
 は一九七七年に発足し、東  
 洋宣教会・北米ホーリネス  
 教団に所属するプロテスタ  
 ント教会の一つです。北米  
 ホーリネス教団は一九二一  
 年に創立され、現在は日英  
 両語合わせますと二千名を  
 越える会員になります。  
 私たちの教会は一八世紀  
 に、英国で始まったジョン  
 ウェスレーによるメソジス  
 ト教会の流れを汲みます。  
 そして他のプロテスタント  
 教会同様、三世紀以来告白  
 され続けてきた使徒信条  
 を、私達の信仰告白といた  
 します。

